

平成30年9月

教育委員会定例会議案等

新潟市教育委員会



平成30年9月教育委員会定例会議事日程

新潟市教育委員会

日 時	平成30年9月27日(木) 午後3時30分 開会
場 所	新潟市役所白山浦庁舎5号棟3階 教育会議室1
日 程	<p>第1 会議録署名委員の指名</p> <p>第2 付議事件 議案第22号 木崎小学校と笹山小学校の統合について…………… 1</p> <p>第3 報告 ・平成30年度 新潟市教育委員会表彰 被表彰者の選考結果報告について………… 1 ・小中学校のエアコン整備について…………… 2 ・新潟市北区役所庁舎整備事業 基本設計について…………… 3 ・通学路の安全対策について…………… 7</p> <p>第4 次回日程 10月定例会 平成30年 10月29日(月) 午後3時30分 11月定例会 平成30年 11月26日(月) 午後3時30分</p> <p>第5 閉会</p>



# 付議事件



議案第 22 号

木崎小学校と笹山小学校の統合について

木崎小学校と笹山小学校の統合を，次のとおりとしたいため議決を求める。

平成 30 年 9 月 27 日提出

新潟市教育委員会

教育長 前田 秀子

木崎小学校と笹山小学校の統合について

木崎小学校と笹山小学校を下記のとおり統合するものとする。

記

- 1 笹山小学校は閉校し，木崎小学校に編入する。
- 2 統合の時期は 2020 年 4 月とする。





# 報 告





平成30年度 新潟市教育委員会表彰被表彰者の選考結果報告

被表彰者の選考結果報告については、後日、正式な公表（10月上旬予定）を控えており、非公開での報告とする予定です。

## 小中学校のエアコン整備について

### 1. 現状について

○教務室，保健室，図書室，コンピュータ室などの管理諸室や特別教室にエアコンを設置することとしており，例外として，自動車や航空機騒音対策などが必要な，小中学校6校とプレハブ校舎において普通教室や特別支援学級などにもエアコンを設置している。

○平成30年8月1日現在の小中学校のエアコンの設置率

普通教室・・・13.2%（11.6%）

特別教室・・・33.8%（24.2%）

全 体・・・22.7%（18.4%）

※（カッコ内数値）は平成29年4月1日現在

### 2. 最近の動きについて

○平成30年2月，市議会議長より議会報告会における市民意見等として，市長，教育長あてに教育環境の改善として，トイレの洋式化と教室へのエアコン設置の要望書が提出される。

○6月下旬から，市内の8校で教室内の温度測定を開始。

○7月，愛知県豊田市において小学校1年生の児童が校外学習後に熱中症で死亡するなど，全国的に異常な猛暑で健康被害が相次ぐ。

○7月，国としても学校のクーラーの設置支援について，政府として責任をもって対応したいとの発言がある。

○9月市議会，市長・教育長が，児童・生徒の健康状態への留意や，学習環境の整備のために，普通教室へのエアコン設置を進めていく旨を表明。

### 3. 今後の予定について

○小学校からあるいは中学校からなどの整備手法の優先順位や，PFI方式などを含めた整備手法，また，ガスや電気といったエネルギー方式のメリットやデメリットなどを勘案し，国の支援の動向も注視しながら，年内には整備方針を固める予定。

I 現状の課題

<b>【課題】</b>	
①災害対策機能・耐震性能の不足	④来庁者駐車場等の不足
②庁舎構造が複雑	⑤分かりづらい位置
③高齢者や障がい者に優しくない庁舎	

II 整備概要

整備内容：	北区役所および豊栄地区公民館の複合施設 鉄骨造・3階建 建築面積 1,970㎡ 延床面積 4,500㎡ (※) 周辺整備 (駐車場等)	
スケジュール：	2017年(平成29年)11月 ～2019年(平成31年)3月	基本・実施設計(新庁舎・外構)
	2019年10月～2020年12月	新庁舎建設工事
	2021年1月以降	【新庁舎供用開始(予定)】
	2021年度	現庁舎本館解体工事 新館改修・外構工事
	2022年度	現葛塚コミセン解体工事 現豊栄地区公民館解体工事 新庁舎外構工事(駐車場等)

【参考】整備後の指標

項目	整備後(※)	現状との比較	
		指標	現状値
①延床面積	新庁舎 4,500㎡ …うち区役所 3,500㎡、 公民館(大講堂・研修室) 1,000㎡ 現庁舎新館 1,412㎡ …うち葛塚コミセン 約 850㎡ 公民館貸館 約 560㎡ 計 5,912㎡	0.9倍  (庁舎0.86倍 公民館0.92倍 コミセン1.0倍)	4,050㎡(庁舎) 1,688㎡(公民館) 846㎡(葛塚コミセン) 計 6,584㎡
②待合ロビー面積 <small>健康福祉・区民生活課分</small>	約 170㎡ (待合を1か所に集約化)	1.2倍	約 140㎡ (待合が5箇所に分散)

※整備後の各面積はおおよその数値

1 北区役所新庁舎基本構想(平成29年6月策定)の基本方針と主な設計内容(案)

(1) 区民全体のシンボル、区の一体感の醸成に寄与する庁舎

- ・交流機能 交流スペースの設置
- ・情報発信・情報共有機能 情報発信共有コーナーの設置

(2) 防災拠点としての庁舎

- ・災害対応機能 災害対策室、災害備蓄庫の設置
- ・水害対応機能 非常用発電設備等を屋上階(4階相当)に設置
- ・耐震機能 大地震後、大きな補修を要さず機能確保が可能  
通常(新耐震基準)の1.25倍相当の耐震性能

(3) 来庁される区民にやさしい庁舎

- ・総合窓口機能 約1.2倍の待合ロビー面積(約140㎡→約170㎡)  
待合の集約化により、各窓口の座席共有が可能
- ・相談機能 個室相談室の増設(3室→5室)
- ・子育て世代対応 授乳室の設置、男女トイレのベビーチェア設置
- ・バリアフリー化 段差のない室内、多目的トイレの各階設置
- ・駐車場機能 隣接施設のピーク時間帯がずれていることから、  
共用することで弾力的・効率的な運用が可能  
(例：区役所のピーク(平日昼間)には文化会館の駐車場に空きが多い)

(4) 次世代につながる庁舎

- ・プラットフォーム型サービス提供機能 広場・通路などの「つながる仕組み」により、隣接施設と  
連携したサービスを提供
- ・フレキシブルな庁舎機能 間仕切りを抑制し、組織改編に柔軟に対応できる構造
- ・環境負荷低減機能 LED照明、断熱ガラスの採用

【その他】

- ・公用車駐車場の近接化による時間的ロスの削減(現状徒歩7分→徒歩1分)
- ・公民館との複合化により公共施設面積を圧縮(0.9倍)

2 フロア構成(案)

- 1階 区役所(区民生活課・健康福祉課・北税務センター)、北区社会福祉協議会
- 2階 区役所(地域総務課・産業振興課・建設課・北下水道分室・農業委員会・教育支援センター)
- 3階 公民館(大講堂・研修室)、区役所(災害対策室・災害備蓄倉庫・会議室)
- R階 非常用発電設備、機械室

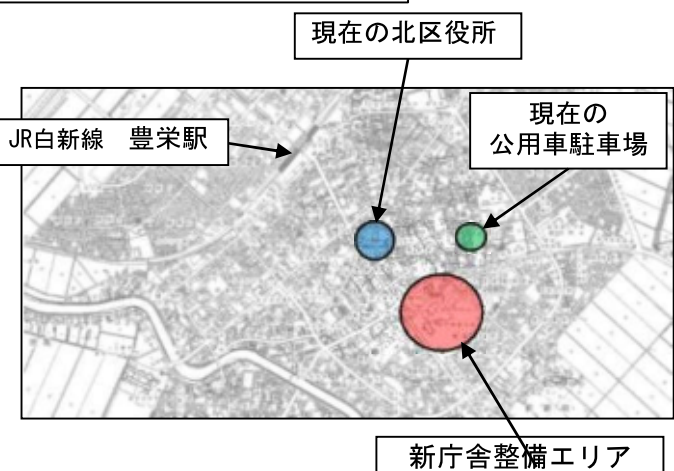
3 整備事業費(概算)

- 20億円台前半程度(新庁舎整備費及び外構整備費)  
(ただし、現在の区役所本館の解体・新館の改修・外構工事、及び公民館、葛塚コミセンの解体工事を除く)

# 北区役所新庁舎整備 基本設計 ー配置図ー

平成30年9月27日  
教育委員会9月定例会  
報告案件資料  
中央公民館

## <整備エリア位置図>



現在の北区役所

現在の  
公用車駐車場

JR白新線 豊栄駅

新庁舎整備エリア

駐車場  
83台

(社会福祉法人  
とよさか福祉会)  
豊栄福祉交流セン  
ター クローバー

公用車  
駐車場

駐車場  
312台

つくし保育園

豊栄さわやか  
老人福祉センター

駐車場  
29台

北区役所新庁舎

北区文化会館

豊栄図書館

(既設)身体障がい者  
向け駐車場(2台屋根有)

身体障がい者向け  
駐車場

新庁舎駐車場  
兼イベント広場

(既設)身体障がい者  
向け駐車場(3台屋根有)

駐車場(12台)

(既設)身体障がい者  
向け駐車場(3台屋根有)

至JR豊栄駅

# 北区役所新庁舎整備事業 基本設計 —1階平面図—

平成30年9月27日  
教育委員会9月定例会  
報告案件資料  
中央公民館

## ① 基本方針(3) 来庁する区民にやさしい庁舎

個人相談室を増設し、  
相談者のプライバシーに配慮

## ② 基本方針(1) 区民の一体感の醸成に寄与する庁舎

区民活動や区政の情報の掲示・展示を目的  
とした情報発信共有コーナーの設置

豊栄さわやか  
老人福祉センター

至 豊栄図書館

## ③ 基本方針(3) 来庁する区民にやさしい庁舎

身体障がい者向け駐車場(3台)を整備

## ④ 基本方針(3) 来庁する区民にやさしい庁舎

子育て世帯の利便性向上を図るため、  
授乳室・男女トイレのベビーチェア、  
子ども用手洗いを設置

トイレの利用に支障を感じる方が利用可能  
な多目的トイレを各階に設置

## ⑤ 基本方針(3) 来庁する区民にやさしい庁舎

超高齢社会を踏まえ福祉サービスを充  
実させるため、1階に新潟市北区社会  
福祉協議会を設置

## ⑥ 基本方針(3) 来庁する区民にやさしい庁舎

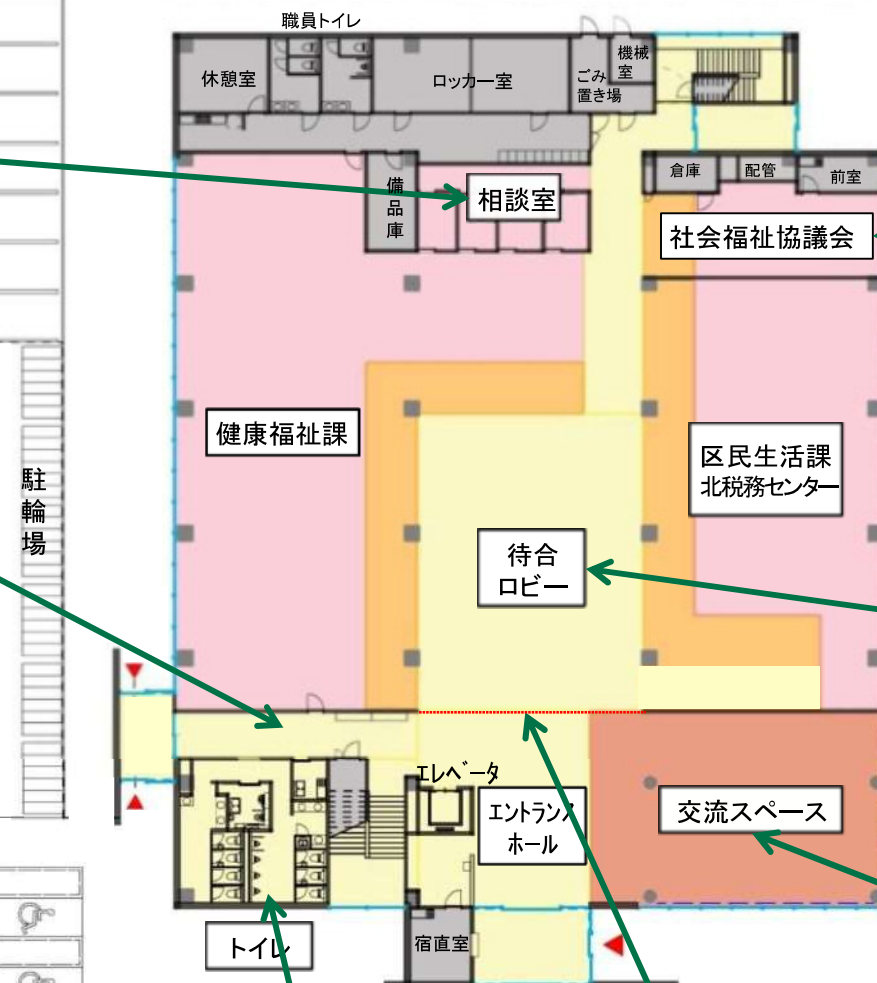
分散していた待合を1か所に集約し、  
総合窓口化を進めることで、利便性を向上

## ⑦ 基本方針(1) 区民の一体感の醸成 に寄与する庁舎

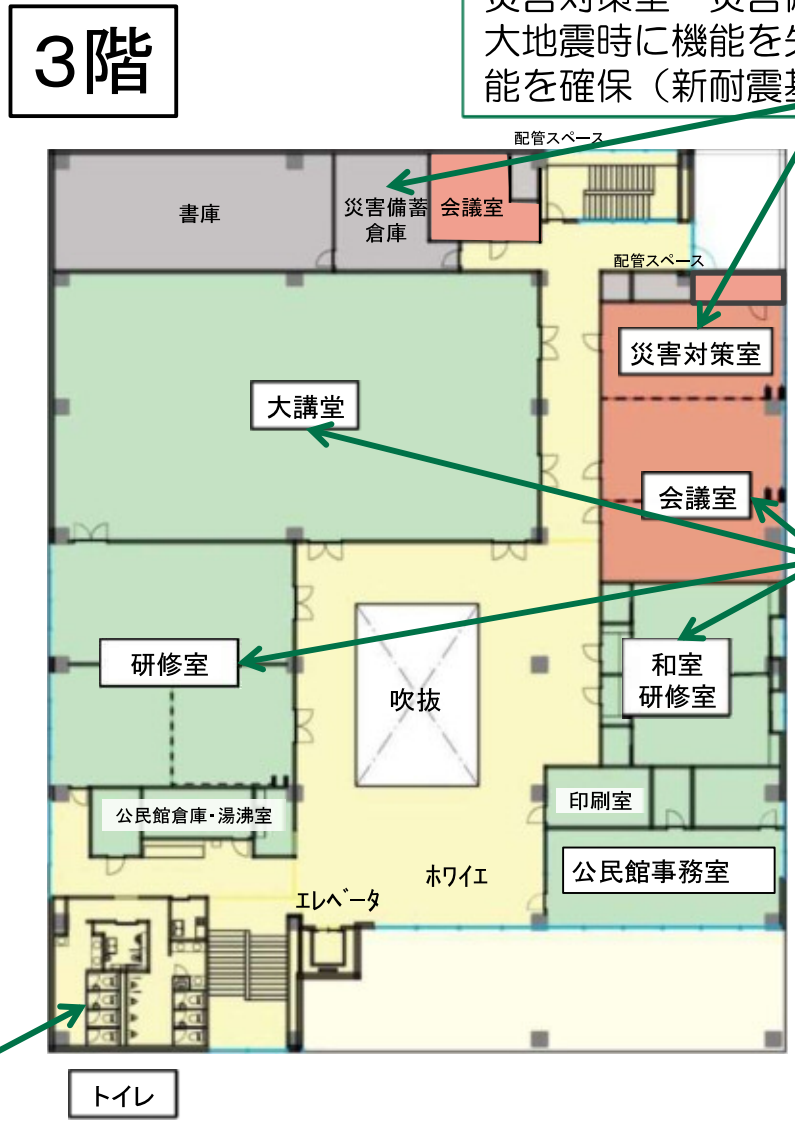
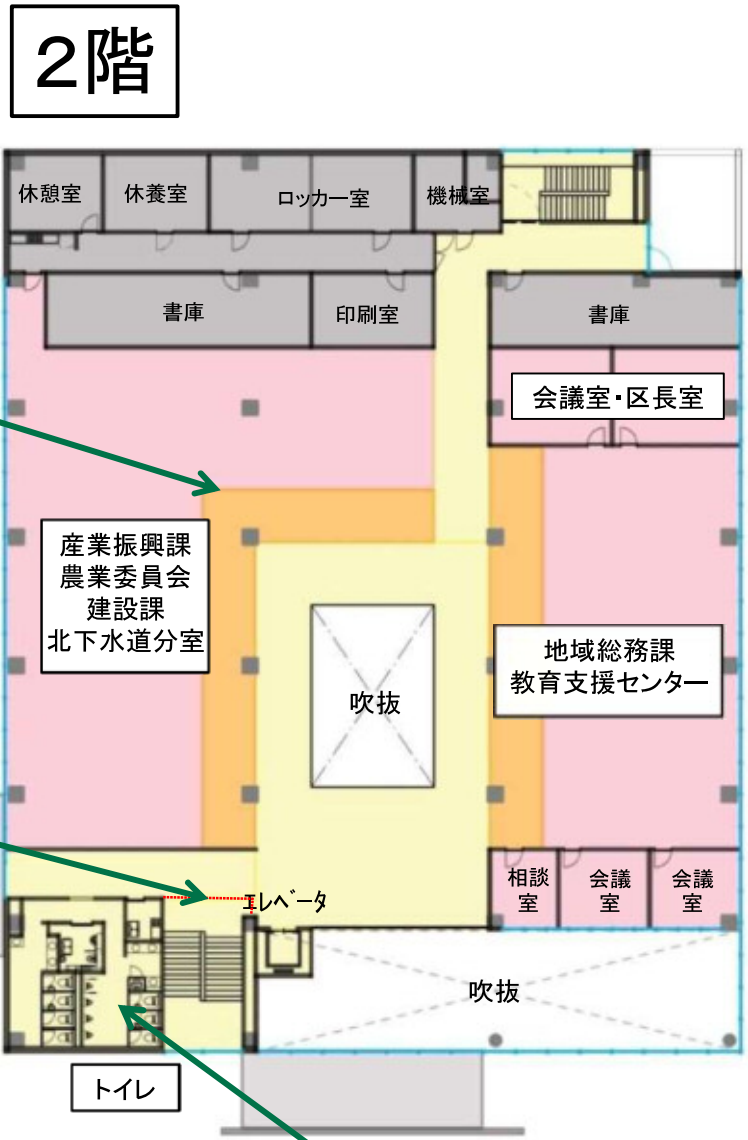
様々なイベントや多世代の  
交流が可能な交流スペース  
の設置

## ⑧ 基本方針(4) 次世代につながる庁舎

区役所部分をセキュリティ区画により分離  
することによって、土日・閉庁後も、公民  
館の開館時間中には施設機能の利用が可能



# 北区役所新庁舎整備事業 基本設計 -2・3階平面図-



**① 基本方針(4) 次世代につながる庁舎**  
 間仕切りが少なく、将来的に機能が変更となった場合もフレキシブルな対応が可能

**② その他**  
 土日・閉庁後の公民館の開館時間中は区画により区役所のセキュリティを確保

**③ 基本方針(3) 来庁する区民にやさしい庁舎**  
 トイレの利用に支障を感じる方が利用可能な多目的トイレを各階に設置

**④ 基本方針(2) 防災拠点としての庁舎**  
 災害対策室・災害備蓄庫の整備  
 大地震時に機能を失わないための耐震性能を確保(新耐震基準の1.25倍)

**⑤ 基本方針(4) 次世代につながる庁舎**  
 貸館機能として、区の会議室や公民館の研修室等が空いている場合に、地域の団体等に貸出し

**屋上階 ⑥ 基本方針(2) 防災拠点としての庁舎**  
 屋上階に非常用発電設備を設置し、停電時3日間分の電力を確保



## 新潟市の児童 生徒の見守り 体制

学校

### 学校支援課

#### 子ども見守り隊

2974人登録 H30.9月現在  
(H29末より400人増加)

#### スクールガードリーダー

(警察官OB 自宅から学校へ)  
各区に1人ずつ配置  
1回3時間で月6回  
担当区の学校を訪問

### 市民生活課

#### 防犯ボランティアネットワーク

187団体が登録  
※「ワンワンパトロール」等  
ながらの見守り団体も登録

#### 防犯指導員

(警察官OB 非常勤職員4名)  
青色回転灯パトロール  
子どもの体験型安全教室  
市政さわやかトーク

### 警察

#### スクールサポーター

(警察官OB 各警察署〈新潟中央、  
新潟南を除く〉に所属)  
学校からの要請に応じて、活動

### スクールガードリーダーの役割

- 児童生徒の登下校時の巡回(現在重点的に下校時に巡回)
- 見守り団体への指導
- 通学路等の安全確認

## 「通学路等における危険箇所の総点検」の流れ

H.30.9.27 学校支援課

日程	内容	出席者	補足
① 6月～8月	緊急合同総点検会議 (各小学校で実施)	学校 保護者 見守りボランティア団体 警察 行政	児童の見守りに関係する団体が一堂に会し、情報共有しました。 ※見守りの体制と共に、設備面について情報交換しました。
② 夏休み中	保護者と児童による確認	児童 保護者	家庭ごとに時間を見つけて、子どもたちと通学路を実際に歩きました。
③ 9月	合同総点検 (各小学校で実施) ⇒改善案の検討	学校 保護者 見守りボランティア団体 自治会長 警察 行政	夏休みの確認を受け、再度登下校時に現地で確認し、改善策を決定します。 ※分担して、通学路等の様子を確認し、マップ等に記入します。
9月以降	合同点検の結果報告 (市教委へ)  各校でマップを作成し、配付		

### ① 緊急合同総点検会議

各校で実施した会議です。学校と保護者、地域、警察が一堂に会し、危険箇所の情報交換しました。その後、夏休みの保護者と児童による点検で用いるマップを作成しました。

### ② 保護者と児童による確認

実際に、家庭ごとに、保護者と子どもたちが一緒に通学路を見てもらいました。気付いた点がある場合にのみ、学校に知らせてもらいました。ここから点検箇所として、ブロック塀が付加されました。

### ③ 合同総点検(現地確認)

夏休みの家庭での点検を経て、緊急合同総点検に参加した皆さんの代表による現地での点検です。対策必要箇所の有無を判断してもらい、課題がある場所の解決策を検討しています。

9月27日現在で、95校の現地確認を終えています。次のような観点で確認しています。

(主な課題)

「子どもが一人になったときに、周囲の目が少ない」「路上に死角があり、犯罪が起きても見えにくい」

(主な対策例)

「ボランティア等による見守り活動の強化」「警察官によるパトロールの強化」